

FUKUCHi

Public
Relations

No.39
March

広報ふくち



「光を見る」ことに由来する「観光」。

この町にしかない光、人のまばゆい輝きが、
訪れる人と住む人の心を豊かにしていきます。
一緒に見つけて。そして輝かせて。

特集・まちのキラリ

宮本武蔵の碑

神崎の常立寺に続く道中に建つ
武蔵の碑

左から金田剣友会で練習に汗を流している太田惣一郎さん（上野／赤池中2年）と中村駿汰さん（神崎／金田中2年）。心技を磨くにつれ、最近剣道がますます面白くなったという二人の剣士です。

2009
3



早瀬 隨禮 円大山常立寺住職

東方に香春岳、正面に福智連峰を望み、眼下に彦山川、中元寺川、泌川の合流点を見下ろす円大山常立寺（神崎）。古くは真言宗要性寺と呼ばれ、大山吉久という人が、承応3年（1654）に寺院を新築し、日蓮宗に改めたのが始まりと伝えられています。この大山吉久という人物については「宮本武蔵の弟子」だとか「常立寺の境内で武蔵と武術の稽古をしていた」という伝説があるだけで、その多くが謎のままでした。

ところが、平成8年にに行われた金田町誌の編さんで、謎のベールが解けていったのです。常立寺の早瀬隨禮住職から「昭和55年の本堂改築で見つかった古い棟札が出てきた」という連絡を受け、早速その棟札を手にした福田昌氏は自らの目を疑いました。

それはまさしく大山吉久が創建した寺であり、宮本武蔵とその子・宮本伊織との重大な関係を示すものだったのです。

さらに、この常立寺には香春岳城の戦いで城攻めに参戦し、討死した小原信利の墓と伝わる墓碑がありました。しかし約4百年も昔に立てられた碑は表面が風化し、肉眼で文字が読める状態ではありませんでした。棟札の発見以来再三にわたって常立寺を訪問していた福田昌さんは「日の光の角度によって『母』という字がみえる。小原信利の墓ではないのでは」という住職の問い合わせに共感し、平成8年に墓碑の拓本採取に成功。その碑文が武蔵伝説とのつながりを浮き彫りにしたのです。碑文には「祖父の兄弟であることがわかりました。彼らに

信利」「祖母・常光院」とあることから、この墓を建立したのは、小原信利の孫である大山吉久、宮本伊織、小原貞隆、田原正久らの兄弟であることがわかりました。彼らに

伝説の謎をひもとく 棟札と墓碑で明らかに

福田 昌 福智町文化財専門委員

福智町文化財専門委員



いかに大切かを伝えたものと思われます。彼女は一族が戦死したため、生家の小原家を三男の貞隆に継がせますが、武士ではなく医者にしています。伊織も武藏の兵法を継ぐではなく、行政官として小笠原藩に仕えさせました。また、長男・吉久の武芸修行をたしなめ、その子を医者にしています。武藏が巖流島での決闘以後に真剣試合をせず、禅や心技、画や彫刻への道へと修行を重ねたのも理応院の影響があったことを否定できません。宮本伊織が若くして小倉藩の執政となり、永代家老の基礎を築いたのは、宮本武蔵の後見と理応院の教化による力が大きかったと推察できます。

在りし日の姿に思い馳せ 遙かに香春岳を望む

いかに大切かを伝えたものと思われます。彼女は一族が戦死したため、生家の小原家を三男の貞隆に継がせますが、武士ではなく医者にしています。伊織も武藏の兵法を継ぐではなく、行政官として小笠原藩に仕えさせました。また、長男・吉久の武芸修行をたしなめ、その子を医者にしています。武藏が巖流島での決闘以後に真剣試合をせず、禅や心技、画や彫刻への道へと修行を重ねたのも理応院の影響があったことを否定できません。宮本伊織が若くして小倉藩の執政となり、永代家老の基礎を築いたのは、宮本武蔵の後見と理応院の教化による力が大きかったと推察できます。

いかに大切かを伝えたものと思われます。彼女は一族が戦死したため、生家の小原家を三男の貞隆に継がせますが、武士ではなく医者にしています。伊織も武藏の兵法を継ぐではなく、行政官として小笠原藩に仕えさせました。また、長男・吉久の武芸修行をたしなめ、その子を医者にしています。武藏が巖流島での決闘以後に真剣試合をせず、禅や心技、画や彫刻への道へと修行を重ねたのも理応院の影響があったことを否定できません。宮本伊織が若くして小倉藩の執政となり、永代家老の基礎を築いたのは、宮本武蔵の後見と理応院の教化による力が大きかったと推察できます。

自分に子がないなかった武蔵は、兄の一男・伊織を養子にして、自分の代わりに播州明石城のときから小笠原忠真に仕えさせました。やがて忠真は、細川忠興・忠利父子の肥後熊本への移封後、小倉城に入城し、藩主としてこの地を治めます。宮本伊織は小笠原藩で家老に抜擢され、采地2千5百石を領しました。寛永15年（1638）の「島原の乱」では物軍奉行を務め、その軍功により1千5百石を加増され、4千石となる筆頭家老にまで登りつけます。このとき、養父の宮本武蔵は、伊織の後見役となつて島原に出陣し、原城総攻撃の際には脚に負傷までして活躍しました。

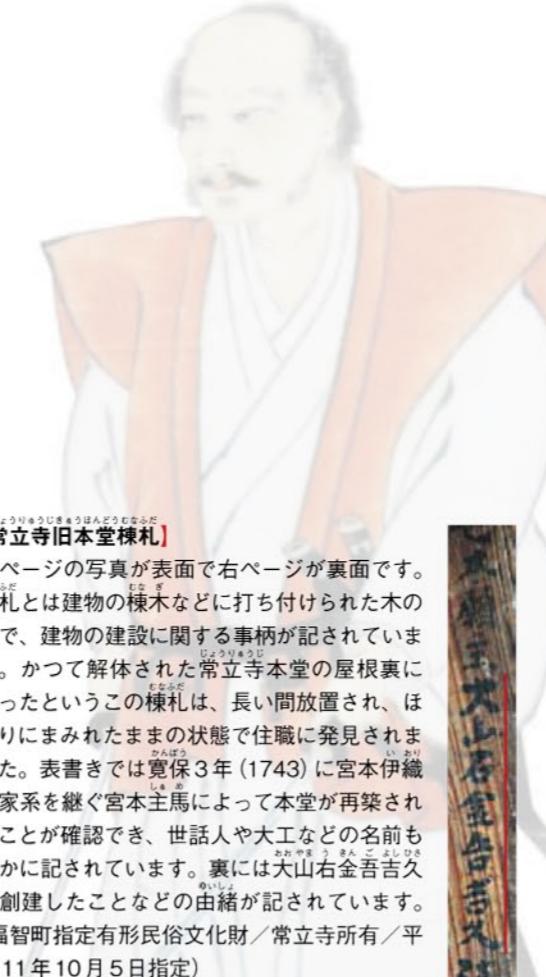
三男の小原貞隆は、母方の小原家を相続し、京に上つて医師となりました。その孫は代々小倉で医業を繼いでいます。四男の田原正久は、田原家の出身地である播州（兵庫県南西部）に残つて田原家を守り、商家となりました。

これら4人の母である理応院は、父・信役で宇喜多秀家軍に従つた兄・信忠を朝鮮半島で失っています。戦国のならいとはいえ、そんな戦の悲痛を体験している理応院は、宮本家をはじめ一族の人たちに大きな感化を与えました。武蔵や4人の子どもたちに、剣をとることよりも、治世や救世が

武蔵や子らに影響を与えた 理応院の存在



どこか運命的なものを感じます



【常立寺日本堂棟札】

左ページの写真が表面で右ページが裏面です。棟札とは建物の棟木などに打ち付けられた木の札で、建物の建設に関する事柄が記されています。かつて解体された常立寺本堂の屋根裏にあったというこの棟札は、長い間放置され、ほこりにまみれたままの状態で住職に発見されました。表書きでは寛保3年（1743）に宮本伊織の家系を継ぐ宮本主馬によって本堂が再建築されたことが確認でき、世話人や大工などの名前も細かに記されています。裏には大山石金吾吉久が創建したことなどの由緒が記されています。（福智町指定有形民俗文化財／常立寺所有／平成11年10月5日指定）



小倉に住んでいました。かつて出家した常光院がここで夫・信利の菩提をとむらつたように、当時は、宮本武蔵や大山吉久はじめ、宮本伊織や理応院が常立寺を参拝し、墓前に手を合わせていたと考えられます。本堂の真南にある小原信利の墓には、今も宮本家や小原家一族の方々が、欠かさず墓参りをしているそうです。こうしている今、境内を訪ね、石塔群を挙げ、樹木や山門を仰ぎ、遙かに香春岳を望むとき、宮本武蔵や大山吉久、宮本伊織の姿が彷彿として浮かんでくるのです。（福田昌氏談）

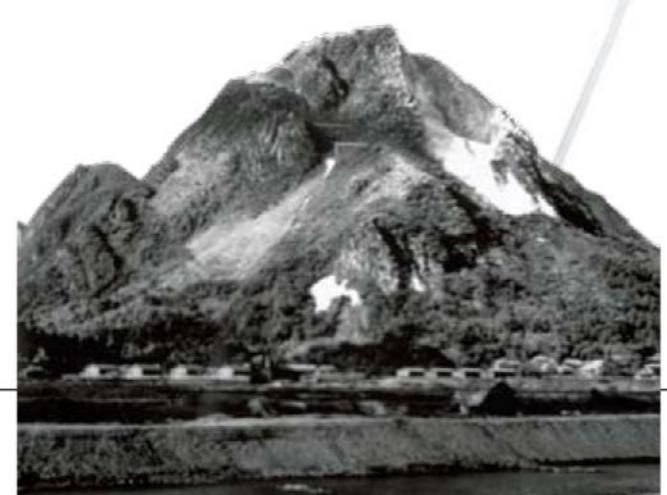


「小原信利公墓碑」香春岳城の戦いで戦死した小原信利とその妻・常光院の墓碑です。碑文の「常光院妙立日一」は寺名にも由来しています。（町指定文化財／常立寺所有／平成11年10月5日指定）

伝承が確証へと結びつきました

在りし日の姿に思ひ馳せ
遙かに香春岳を望む

ました。やがて高橋元種は降伏し、戦闘は12月12日で終わりをみます。秀吉は敵ながら元種の抗戦ぶりをほめて、後に日向延岡（現在の宮崎県延岡）5万3千石を与えました。小原信利は、堀津の有馬郡小原（現在の神戸市付近の有馬）の領主でした。そこは三木城の別所長治の支配地でしたが、織田信長の秀吉軍に破れた後、黒田孝高（宇喜多秀家）と支配者が交代。有馬郡は有馬氏が首領で、小原信利はその支配下にあり、黒田孝高の家来となっていました。そのような状況下で小原信利は秀吉の九州出兵に参戦し、黒田軍の先遣隊として香春岳城の総攻撃で戦死したのでした。



—石灰石採掘前のかつての香春岳



↑正面が常立寺の本堂。その横、向かって左側に小原信利の墓碑がある。香春岳と福智連峰が見渡せる福智町神崎の高台で、妻・常光院とともに静かに眠っている。



香春岳城の戦いと小原信利

九州統一を目指した薩摩の島津氏に対し、豊後の大友宗麟が島津・秋月同盟軍を率いた九州出兵。中でも香春岳城城主は秋月種実の弟・高橋元種が攻め落とされ、天正14年（1586）11月、攻城側は香春岳城への総攻撃に移りました。北九州の屈指の名城と評価される香春岳城は、天嶮を利用して守備側は島津・秋月同盟軍と三ノ岳の中腹に付城を3か所構築（黒田の付城作戦）し、兵糧攻めを展開。秀吉はこの報告を聞き、12月12日付けで激励状を多数発し

ゆかりのないこの地に 導いた見えない糸

福田昌氏が子どものころから聞いていたという武蔵伝説。ですが、棟札と碑文を確認するまで、福田氏はどちらかというと否定的と思つていたそです。

「実際に拝見して目を疑いました。不思議なつながりを感じましたよ」と福田昌氏は発見当时を振り返ります。

「常立寺で古い貴重なものはほとんど残つていませんでしたが、これだけが無事でした」と棟札をながめた早瀬隨禮住職。

福田昌氏による郷土史をさかのぼる探訪は、宮本伊織らの生地、兵庫県まで足をのばすことになり、そこですべてが結びつくのまるかたちとなつたのです。奇跡的な見えない糸、深い縁を感じずにはいられません。やがてここ、田川郡の福智町一帯は、小笠原藩筆頭家老となつた宮本伊織の采地（領地）となりました。福田昌氏は伊織という人物を次のように分析します。

「上野手水や金田手水は、46年もの間、宮本伊織が治めました。『御家老様が立ち寄つても豆腐でこと足りる』と言われ、伊織は藩内に僕約と温和の気風を養い、大豆栽培を奨励するために領民を気遣つて、わざと豆腐を好んだという逸話も残されています。収穫状況の確認など、伊織は年に数回、采地の見回りをし、当然、この地にも訪れました。

武蔵と小次郎

終わりなき伝説への浪漫

伊織が金辺川下流に築いた釜ノ口井手や見立大池など、その善政は今も恩恵を残しています」

伊織が晩年を過ごし「五輪書」を記した熊本の巖窟洞。「山全体が墓地」といわれる常立寺にも同じようなほこらがいくつもあつたと伝えられ、実際にそのいくつかが現存しています。

そして、武蔵の試合の中で最も広く知られる「巖流島の決闘」。その巖流島を見おろすように、伊織が小倉の手向山に建立した武蔵の顯彰墓は、佐々木小次郎の靈をなぐさめる目的があつたとも考えられています。武蔵にとって小次郎は、生涯忘れられない特別な存在だったのでしょう。英彦山修験や岩石城などの背景から、現在は佐々木小次郎「添田出身説」も有力視され、一方で、常立寺には「小次郎の墓があつた」という言い伝えも残されています。はるか遠く英彦山を眺めるこの地に、武蔵が小次郎の墓を建て、手を合わせたことも決して否めません。

こうして、今もなお町に宿り続ける武蔵伝説：その果てしないロマンはつまることがありません。

伝説は時を超えてしなく



当時から広大な敷地を有した常立寺、山全体に墓碑が点在している。

MUSASHI 伝説の面影うつす常立寺



REPORT
視察活用 山口県岩国市観光ガイドボランティア協会ほか

福智町観光促進委員会は昨年、中国地方の観光地で人気第1位の山口県岩国市を視察し、先進的な取り組みの一部を今回の答申に盛り込みました。岩国市観光ガイドボランティア協会は、岩国市主催の養成講座で人材を育成。岩国駅までガイドが市営バスで出迎えて無料ガイドする「ディスカバーウエストハイキング」や市内をガイドの案内で歩く「JRふれあいウォーク」などの取り組みとガイドの活躍が観光都市岩国を支えています。なお、毎日6時半から、シルバー人材センターの皆さんのが観光スポットの丁寧な清掃活動に汗を流していたのが印象的でした。



【山口県岩国市】人口約15万人、年間約400万人が訪れるという中国地方を代表する観光都市。名勝の錦帯橋、岩国城、国指定天然記念物の白蛇生息地などでも知られている。佐々木小次郎の像もある。

3 特産物開発と特産館の今後
「食」に対する人々の関心や行動力は、とても大きなものです。どんなに交通の便が悪くとも、どんなに待ち時間が長くても、おいしい食べ物があるところには必ず人が集まります。その行動力を上手く利用すれば、観光入込み客数を増加させることは難しくはありません。

福智町には、豊かな自然で育まれた「米」、さわやかな甘さが特徴の「梨」、大手百貨店からの注文も多い「いちじく」が話題となっています。様々な魅力を秘めた農産物や特産品が数多く生産されています。

また、販売拠点についても、民間物産所のほか旧3町ごとに物産館、朝市が設置され運営されています。物産館等に立ち寄る

お客様は、商品のおいしさ・低価格はもちろんのこと、生産者の顔が見える農産物や加工品の豊富さが最大の魅力であります。

しかししながら、農業生産者の高齢化問題や担い手不足等、地域によっては将来にわたる農業生産量減少が危惧されます。今後も、観光資源としての農業振興を図ると同時に、更なる農業施策の強化・発展を切望するものです。また、上野焼と特産品、「伝統文化」と「食」を組み合わせた商品の開発のほか、そば打ちや果物狩りなど体験イベントの企画をさらに進めていく必要があります。そのほか、団体客受け入れの食事場所が限定され、特に上野地区周辺には少なく、滞在時間を延長させる意味で、食事を提供する施設の整備や開設者への支援も必要です。

第1章の武蔵伝説、いかがでしたか。武蔵とのゆかりを初めて知った人もいれば、興味のあるかたは読破したのではないでしようか。これと同じく、観光ボランティアガイドの人気が高まっているように、観光客にはありきたりな観光地の説明ではなく「もっと深く知識を得たい」「新しい発見をしたい」という強いニーズがあります。今回、町長の諮問を受け、約2年間をかけて協議を重ねてきた福智町観光促進委員会が答申をまとめ、2月19日に石田和弘委員長が浦田弘二町長に答申書を手渡しました。第2章では、その答申の概要をお知らせします。



観光促進委員会が答申

観光協会や観光ボランティアガイドなど観光団体の組織化も提言

課題に掲げられた項目

- ▶ 大型観光バスが運行できる(駐車可能な)箇所が限られている。
- ▶ 平成筑豊鉄道から利用できる交通機関がない。
- ▶ 順路の表示が少ない。など



現状と課題

02 まちのキラリにつながる提言

福岡・北九州都市圏から福智町への進入アクセスを考えた場合、

国道210号と201号を結ぶ

国道22号田川直方バイパスがもつとも利便

性が良く、観光客にとっても分かりやすいル

ートです。また、公共交通機関を利用する

場合は、JRを乗り継ぎ、平成筑豊鉄道で

移動することとなります。しかし、福智町

まで訪れる場合・町内を移動する場合にお

いても、交通アクセスが充実しているとは言

い難いのが実情です。それは、観光バスの利

用だけでなく、公共交通機関を利用する場

合についても同様です。

2 公共交通機関とのリンクと利用促進

マイカーや観光バス等以外で福智町を訪れる観光客は公共交通機関を利用することになりますが、平成筑豊鉄道の各駅から先の移動手段がなく、結局タクシーを利用することが多いのが実情です。公共交通機関とリンクさせ、観光客が利用しやすく待ち時間も少ないコミュニティバス等の運行整備が必要不可欠です。さらに貸切観光タクシーやの育成等を行い、少人数の観光客にも対応できる体制を整える必要があります。

今後の施策

1 観光スポット周辺の道路・駐車場等の整備

現在、大型観光バスが駐車できる観光スポットは、上野の里ふれあい交流会館・日王の湯・ふじ湯の里・その他小数の施設に限られています。福智町を訪れたのはい

いが、駐車場がなくゆっくり観光できなかつた、また地図には書かれているのに荒れていた、また道路を整備し、大型バスが駐車でき

ます。福智町は周りを山々に囲まれており、

山道が多く、道幅の拡張工事も思うよう

に出来ないのが現状ですが、主要観光スポット周辺の道路を整備し、大型バスが駐車でき

るよう整備する必要があります。

課題に掲げられた項目

- ▶ 季節別、地域別、来客者年代別(性別)、目的別など、ターゲットを絞ったものになっていない。
- ▶ 点在する観光スポットを関連付けた「おすすめルート」がない。
- ▶ 未開発や管理が行き届いていない箇所がある。
- ▶ 大型観光バスが運行できる(駐車可能な)箇所が限られている。
- ▶ 平成筑豊鉄道からの利用できる交通機関がない。
- ▶ 物産所が点在している。
- ▶ 食事のできる場所が限られている(またはない)。など

2 案内板の設置

現在、福智町の観光スポットを巡ってみると案内板の少ないことに気付きます。スポットまでの案内はもちろん、その観光資源に関する歴史や概要などが示されていない箇所が多いです。また、案内板が設置されている維持管理でできおらず劣化しており、狭い範囲の中でもデザインが統一されていません。観光に訪れた人が、ある程度その観光スポットの情報を知ることができるように案内板を町内で統一して設置し、維持管理を行なう必要があります。

現状と課題

01 まちのキラリにつながる提言

観光モデルコースの設定／案内板の設置／特産物開発など

利用可能な素材を発掘して、魅力あふれる観光地をめざしていく。

観光資源の有効活用

利用可能な素材を発掘して、魅力あふれる観光地をめざしていく。

1 観光モデルコースの設定

町内に点在するスポットを対象年齢層・ジャンル別に関連付けたモデルコースを作成しました。【詳細12】

13ページ】これらのコースは実際に紹介し、ふじ湯の里、ふるさと交流館日王の湯などの温泉施設には、年間40万人もの来客があります。しかししながら、個々には魅力ある観光スポットでありながら、町内に点在する他の観光スポットとの相乗効果を活かしきれないのが現状であり、福智町への観光客は年々減少の一途をたどり、観光経済の低迷が続いている。

03
まちのキラリに
つながる提言

町の魅力をアピール

町を売り出そう(売り込もう) / 体験型観光の推進

現状と課題

合併後間もないからなのか、福智町の認知度は、かなり低いと言わざるを得ません。上野焼は知つても町の名前が言えない。定禪寺の藤の花は知つているが、旧町の名前すら認知されていないなど、観光資源と町の名称が関連づけられないのが現状です。いくらすぐれた観光資源が揃つっていても、何も情報がないところには集まりません。福智町の魅了をアピールするためには、PR活動の強化・工夫が必要となるのです。



今後の施策

年齢や性別などに応じたきめ細やかで効果的な情報提供、PR活動の強化と工夫が不可欠。

1 町を売り出そう(売り込もう)

より効果的に福智町を発信するためには、年齢や性別などに応じたきめ細やかな情報提供が必要です。訪れるかたが選択しやすいものを基本に、発信する広報媒体の特性を考慮しなければなりません。また、公募企画ものや町外PRイベントなど積極的な事業推進が必要です。

■ 観光ガイドブック▼誰にも見やすく分かりやすく、どんなニーズにも対応できるようあらゆる分野の情報を掲載する。(アクセス・ルート・グルメ・宿・年間情報など)

■ 散策マップ▼季節ごとの見所を盛り込んだ分かりやすくルート設定された散策マップを作製する。(ゾーン別など)

■ ポスター▼町内出身の有名人を起用した観光ポスター制作のほか、原案を公募企画により集めることによって、町の観光情報発信にもつながるポスター制作事業。

■ キャラクター▼町の観光をイメージしたキャラクターや着ぐるみなどを製作する。

■ インターネット▼役場公式ホームページの観光コンテンツの充実やメールマガジンを行う。リンク先の充実。

■ キャラクター▼町の観光をイメージしたキャラクターや着ぐるみなどを製作する。

■ その他▼テレビ・映画のロケ誘致などマス

課題に掲げられた項目

- ▶田川地域以外で福智町の認知度が低い。
- ▶福智町の観光情報や町の位置、ルートが知られていない。
- ▶広報媒体が少なく多様なニーズに対応していない。
- ▶案内や由来などがわかりにくい(わからない)など

課題に掲げられた項目

- ▶観光スポットを訪れてても、由来などの案内文がない。(または分かりづらい)
- ▶観光情報が統一されていないため、情報にはばらつき(最新さ)がある。
- ▶ガイドする人がいれば、もっと魅力的な観光スポットが増える。
- ▶宿泊する施設が少ない。
- ▶観光案内所がない。
- ▶滞在時間が短い。
- ▶行政、事業者、関係団体等を結ぶ組織づくりが必要。など

現状と課題



- ▶体験型観光の推進
- 体験型観光では、観光客と町民の間に交流が生まれ、地域住民のコミュニティ活動の活性化や高齢者の生きがい対策など、まちづくりのきっかけにもなります。今までの通過型観光では観光客と町民の交流はほとんどありませんでしたが、体験型観光では、隠れた名所や地元しか知らない特産品・由来など、直接話を聞く体験型観光により、より深く印象付けられます。人はたどり出出来るよう関係団体と協力し、企画拡充することが必要です。また、その体験により福智町の良さが広がっていくことも予想され、口コミでのPR効果も期待できます。

現状と課題

- ▶観光スポットを訪れてても、由来などの案内文がない。(または分かりづらい)
- ▶観光情報が統一されていないため、情報にはばらつき(最新さ)がある。
- ▶ガイドする人がいれば、もっと魅力的な観光スポットが増える。
- ▶宿泊する施設が少ない。
- ▶観光案内所がない。
- ▶滞在時間が短い。
- ▶行政、事業者、関係団体等を結ぶ組織づくりが必要。など

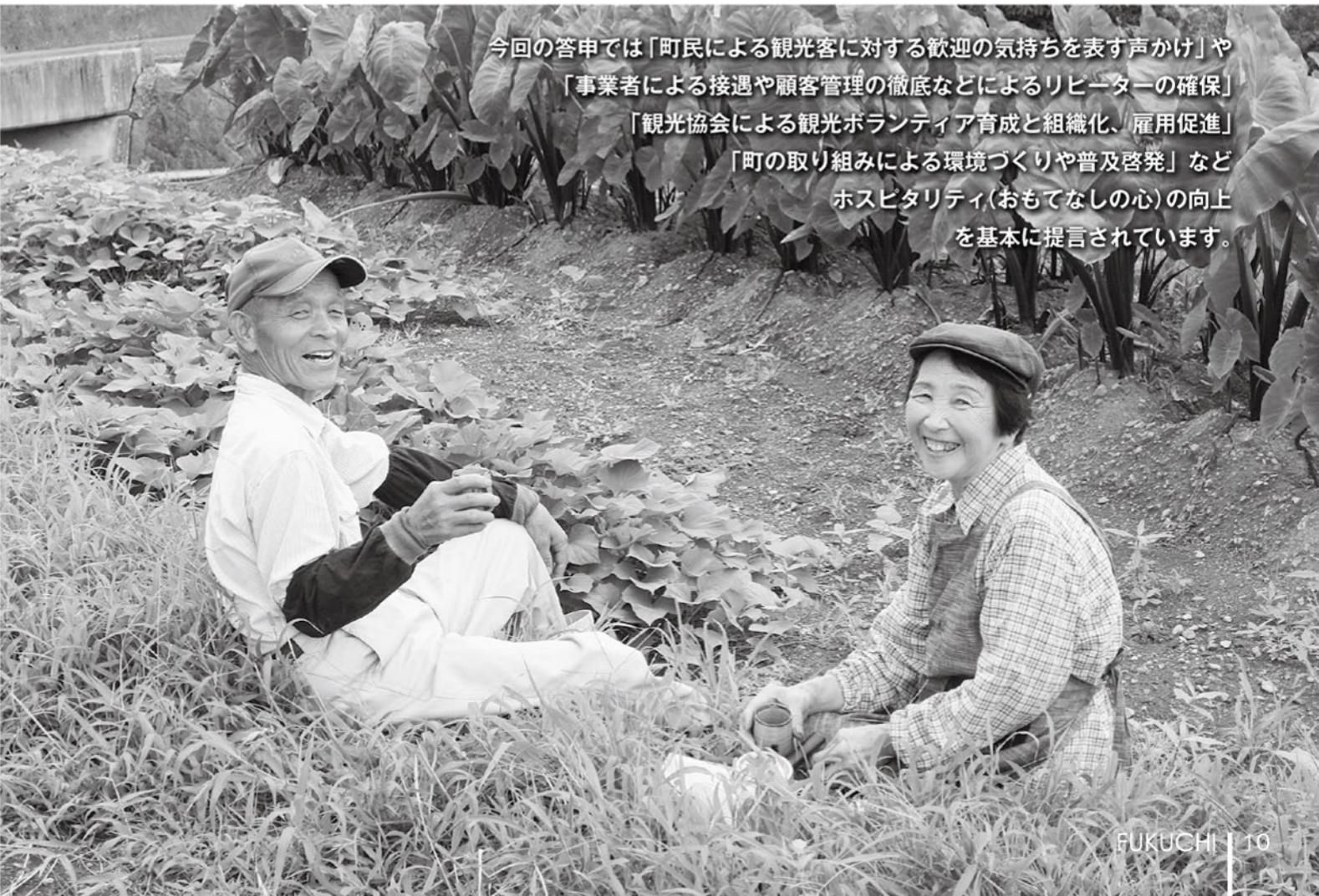
現状と課題

- ▶案内板が少なく、交通機関・道路・駐車場等の整備も遅れているため、はじめて福智町に訪れても正確な情報を得なければ行動できない状態です。役場のほかふれあい交流会館・各温泉施設等に、見所や観光スポットなどを紹介したパンフレットを配備していますが、観光案内への問い合わせなど、それぞれが各自で対応しているため、情報伝達が統一されず、詳細が分かりづらいこともあります。このように情報・伝達をひとつ取つてみても、観光

現状と課題

- ▶観光客の多様なニーズに対応するには、統括的組織、関係事業者の連携、情報共有が重要。

今回の答申では「町民による観光客に対する歓迎の気持ちを表す声かけ」や「事業者による接遇や顧客管理の徹底などによるリピーターの確保」「観光協会による観光ボランティア育成と組織化、雇用促進」「町の取り組みによる環境づくりや普及啓発」などホスピタリティ(おもてなしの心)の向上を基本に提言されています。





迫力満点の「白糸の滝」に到着。しばらく眺めて帰路へ… 小旅行を満喫!

さらに10分ほど歩いて「白糸の滝」を目指す。せせらぎが聞こえてきた…

のんびり15分ほど歩けば「福智中宮」に到着。澄んだ空気が心地いい。

300m以上も連なる石段と木立。かつての修験を思わせる趣深い雰囲気。

「福泉坊」のすぐ横に「福智中宮」の参道入口がある。ここから石段が続く。

「皿山本窯跡」のすぐ上にある「福泉坊」は、福智修験(山伏)座主の屋敷跡。

駐車場から10分ほど歩けば江戸時代に焼かれた「皿山本窯跡」に到着。

「上野峠駐車場」からスタートする「上野峠散策コース①」を実際に体験。

まちを歩く。気づかなかった魅力に出会う。やさしさにふれる。

観光モデルコースの設定

ここで観光促進委員会の答申で例示されたモデルコースを紹介します。今後そのほかの観光資源と組み合わせ、対象年齢層や観光客のニーズを考慮し、バリエーションを増やしていくことが提言されています。



06 歴史と自然ふれあいコース —上野歴史コース—

【所要時間】徒歩80分／【対象年齢】小学生以上

ふれあい交流会館～(10分)～原田の道標～(10分)～大塚～(10分)～光ヶ池跡～(10分)～小路(皇路)～(15分)～興國寺～(5分)～観音寺～(10分)～菩堤寺跡(螢生息地)～(10分)～ふれあい交流会館

ハード整備等▶通年の維持管理／順路看板の設置／解説看板の設置



01 日王山散策と憩いの温泉 —日王山ハイキングコース—

【所要時間】徒歩90分(休憩含め120分)／【対象年齢】小学生以上(中高年向け)

ふれあい交流館日王の湯～(15分)～わくわくゆらゆ～ら橋～(20分)～日王神社・常楽寺遺跡～(5分)～日王山山頂～(20分)～せせらぎルート～(20分)～ふれあい塾～(10分)～日王の湯

ハード整備等▶日王山遊歩道の崩落個所の補修工事／通年の維持管理／順路看板の設置／解説看板の設置



07 童謡と歴史体感コース

【所要時間】徒歩60分／【対象年齢】小学生以上

ふれあい交流会館～(10分)～原田の道標～(15分)～福智下宮神社(河村光陽生誕地・景行天皇行在地・足利尊氏遙拝所)～(10分)～仲よし小みち(河村光陽が学校へ通った道)～(10分)～修道碑～(15分)～ふれあい交流会館

ハード整備等▶通年の維持管理／順路看板の設置／解説看板の設置



02 源泉かけ流し温泉と焼物・自然満喫の一日 —ふじ湯の里近郊コース—

【所要時間】入浴・食事を含め3時間10分(移動は車)／【対象年齢】小学生以上(中高年向け)

ふじ湯の里～(5分)～吉右衛門窯元[見学30分]～(5分)～岩屋権現自然公園[徒歩で往復30分]～(10分)～ふじ湯の里【春】桜開花時期のみエドヒガン群見学【秋】もみじ谷での紅葉を楽しむ

ハード整備等▶災害復旧工事／通年の維持管理／順路看板の設置／解説看板の設置



08 遺跡と伝説と季節の花観賞 —遺跡と福智山ろく花公園—

【所要時間】徒歩90分／【対象年齢】小学生以上

上野峠駐車場～(10分)～おはち墓～(10分)～平石～(10分)～宅間窯跡(高取焼)～(15分)～福智山ろく花公園～(45分)～上野峠駐車場

ハード整備等▶通年の維持管理／順路看板の設置／解説看板の設置



03 福智山を満喫しよう! —福智山・鷹取山登山コース—

【所要時間】徒歩4時間15分／【対象年齢】小学高学年以上

上野峠駐車場～(15分)～登山口～(15分)～虎尾桜分岐～(35分)～上野越～(15分)～鷹取山～(15分)～上野越～(45分)～福智山頂～(75分)～八丁経由で源平桜分岐～(20分)～白糸の滝～(10分)～登山口～(10分)～上野峠駐車場

ハード整備等▶通年の維持管理／順路看板の設置



09 イベント企画の開催 —体験コース—

【所要時間】半日／【対象年齢】幅広い年齢層

上野焼体験 上野焼協同組合との打ち合わせが必要／サツマイモ作り 上野の里ふれあい朝市との打ち合わせが必要／そば作り体験 上野城地区との打ち合わせが必要／土器つくりなど、他のイベントや関係機関との共同開催等も検討し実施する

ハード整備等▶関係機関との連携企画



04 上野峠散策コース② —コース①は上記の写真で体験を—

【所要時間】徒歩70分／【対象年齢】小学高学年以上

上野峠駐車場～(10分)～ツバメ岩～(10分)～展望台・弘法岩～(15分)～林道合流点(林道を下る)～(25分)～登山口～(10分)～上野峠駐車場

ハード整備等▶通年の維持管理／順路看板の設置／解説看板の設置



10 上野焼窯元めぐり

【所要時間】半日／【対象年齢】中高年向け

上野の里ふれあい交流会館を基点に、各窯元までの距離や窯元紹介、かもめの水兵さん歌碑などを紹介する

ハード整備等▶各窯元との連携企画



05 白糸の滝上流探検! —冒険コース—

【所要時間】徒歩125分／【対象年齢】小学高学年以上

上野峠駐車場～(10分)～白糸の滝～(10分)～滝の上端・川を渡る～(30分)～源平桜との合流点～(20分)～八丁登山道分岐～(10分)～林道終点～(45分)～大梅林道(白雲ライン)を経て上野峠駐車場

ハード整備等▶白糸の滝上部の整備及び安全対策工事／通年の維持管理／順路看板の設置

まちのキラリ無限大

観光の

原点は「人々の暮らしを見る」ととも、その地域に住む人々が「自ら光を示すこと」…。観光という言葉は中国の古典『易經』にある「国の光を観る」ことが元の意味だとされています。「一国の治世者は領地を旅して、よい政治が行なわれているかどうか、人々の暮らしを見て確認した」「人々がいきいきと暮らすことができれば、他国に光を示すことにつながる」と『易經』には記されています。

例えば みなさんは福智中宮の参道をご存じでしょうか。杉林に囲まれ、苔むした石段を上れば、喧騒を離れた静けさと癒しを実感できます。およそ300m以上も続くこの石段は、日本三大修験山の一つである英彦山修験の一角として、近隣ではその英彦山に次ぐ長さを誇ります。しかし、その存在は町内でもあまり知られず、実際にここを上った人もほとんどいないのではないでしょうか。町内にはこのような埋もれた「光」がまだ眠っています。

今回の 観光促進委員会の答申には「個々は魅力的な観光資源なのに生かしきれていない」との指摘がありました。そこで、観光資源の「点」と「点」を「線」で結んだ観光ルートの設定が提案されています。国や県でも観光立国や観光経済支援の取り組みが進められていますが、そこでは個々の自治体という「点」ではなく、田川郡、あるいは筑豊という広域の「面」という視点でとらえられています。わたしたちはそういう広い視野と、観光資源を「つなげる」という認識を持つ必要があります。

資源が なければ生み出することも可能ですが。例えば、県内最大の桜で樹齢600年以上の「虎尾桜」。町指定文化財で例年数千人の人が訪れる希少種のエドヒガンです。これにちなんで、福智山へと続く道沿いにエドヒガンを千本植えたとしたら、どうでしょう。50年後や100年後には、日本を代表する桜の名所になっているかもしれません。さらに、経費削減のため、その桜をオーナー制度にして植樹すれば、さまざまな人の想いを刻みながら、この町に新たな景色が生まれることになります。それが県道であれば、費用の支援が受けられるかもしれません。当然、町のイメージもアップします。これを先ほどのように「点」ではなく「面」としてとらえれば、添田の紅葉とタイアップさせたり、現に日本三大修験山の一つ「熊野大峰山」を含む「熊野古道」が世界遺産に登録されているように、福智連峰から香春岳、英彦山へと連なる霊峰（英彦山修験）もPRできます。そういうときに添田の小次郎出身説や福智の武蔵伝説も生きてくるのです。少し視野を広げたり、視点を変えて考えただけでも観光資源という「光」のつながりは広がっていきます…。



福智中宮へと続く石段の参道

まちと人、キラリ、光、つなぎゆく

町

言

国

土交通省は、地域の観光振興を先導した全国の百人を「観光カリスマ」として認定しています。その方が口をそろえるのが、時の利、地の利、人の利を生かした「タイミングと人とのつながりの大切さ」です。地域の魅力やブランド力を高めるためには、観光資源や人の出会いやつながりが欠かせません。魅力があるところに人が集まり、店が集まり、創意工夫が集まり、活気が集まる…。いま行政には、そのきっかけ作りが求められています。

うまでもなく「食」であれば「自分がお金を出して、足を運んでも食べた」と思えるもの。「観光」であれば「自分が行ってみたい」と思える場所。「まちづくり」なら「自分が住みたい」と思える地域を作ることが基本になります。

光促進委員会は今回の答申で「ホスピタリティ（おもてなしの心）」の考え方を中心に据えました。つまり、人の輝きです。ここで暮らす人が、自らの地域に誇りをもつことができなければ、外から訪れたいと思われる町にはならないでしまう。まず、私たちが人や資源の魅力という「光」を磨くことが大切です。住んでよし、訪れてよしの町づくりが実現すれば、独自の「光」や埋もれた「光」、生み出す「光」を私たちの手で最大限に輝かせることができます。

では今回の答申をはじめ、現在協議が進められているまちづくり計画の実施計画を踏まえ、今後、魅力あふれる観光行政に着手していく予定です。

田川郡
まちのキラリ無限大

15

大募集



文化連盟新規加入申込期限▶3月27日金

魅せる喜び共有したい文連の新規加入募集

問 福智町教育委員会生涯学習係 ☎ 28-2046

文 化のかおり高い町をめざして取り組む福智町文化連盟。より多くのみなさんが福智の文化に触れ、より親しめる事業展開や文化活動の充実を図っています。現在、町内団体および個人の新規加入を受け付け中です。

▶ 加盟資格 福智町に在住、勤務している人による団体

▶ 会費 1団体3千円(年額) ※5人以下は500円×人数

▶ 申込期限 3月27日金

▶ 申込用紙設置場所および申込先

生涯学習係(赤池支所)、中央公民館、金田分館、方城分館
※申込用紙に記入し、会費を添えてお申し込みください。

→ 脇々と受け継がれてきた文化を伝えています。広め、新たな文化的創造をめざしています。

お知らせ



粗大ごみの収集日程

弁城・伊方地区の粗大ごみを4月に収集

問 福智町役場 住民課 環境衛生係 ☎ 22-7761

弁 城・伊方地区的粗大ごみを収集します。専用シール(200円)を貼り、朝8時までにお出しください。

地区名	日程
東区、見六、八幡町、山の手、湯場通り、大正町、岩留住宅、鶴ヶ丘学校通り、日立住宅、方城団地、野添住宅、迫、中原、野添	4月4日土
局通り、新門住宅、宝珠、松原、丸山、久六、長浦、広谷、音丸、久六団地、方城診療所、立岩住宅、後谷上・下、塚口	4月11日土
草場、前村、清先、野地、春田、新門上・下、萩ヶ原住宅、鶴ヶ丘、新門入口、公園通り、東古門、中古門、西古門	4月18日土
上弁城、浄万寺住宅、向陽団地、矢久保、東ヶ丘、古門住宅、大黒住宅、東長浦住宅、浄万寺、職員区、新町、湧淵団地	4月25日土

イベント

第1回フリーマーケット市▶3月15日回



ふじ湯の里を会場に初の試み「フリマ」開催

問 ふくちフリマ事務局(麺処弁天) ☎ 22-2280



→ 温泉帰りにちょっとのり出しが見つかることもある。

若 い世代に人気の「フリーマーケット」が、福智町で開催されます。レアな商品やお買い得品が並び、見ているだけでも楽しめること間違いなし! ぜひ足をお運びください。出店者も同時募集中です。

第1回フリーマーケット市

▶ 日時 3月15日回

10時~17時 雨天中止

▶ 場所 「ふじ湯の里」第四駐車場

※ 第2回は4月19日回開催予定!

あなたも出店してみませんか?

▶ 20店舗になり次第、募集を締め切ります。
詳しい内容をお問い合わせの上お申し込みください。

※ 写真はイメージです

ニュース

平成20年度 冬季少年のバス



銀世界で友情熱く大自然に教わった体験

問 福智町教育委員会生涯学習係 ☎ 28-2046



→ 小6から中2までの40人が参加。初日は慣れないスキー板が重く感じました。

集 団野外生活を通して交流を深める「冬季少年のバス」が、2月13日から2泊3日の日程で行われました。今回の研修先は芸北高原大佐スキー場(広島県)。他校の子との助け合いで新たな友情も芽生え、慣れないスキーに挑戦し、達成感を覚えた貴重な体験となりました。

ニュース

第1回ふくおか町村フェア



天神で福智をPR 特産品に確かな手応え

問 福智町役場 産業振興課 産業・商工係 ☎ 22-7767

県 内の町村がまちをPRする「第1回ふくおか町村フェア」が1月31日と2月1日に福岡市の天神中央公園で初開催されました。会場は普段お目にかかる魅力品を求めた来場者で大にぎわい。23町村が露店を構え、イチ押しの特産品が集まるなか、福智町は上野焼やミニトマト、ピリ辛味噌、ちくまるボーロなどを売り込みました。まだ町名が広く知られていない福智町ですが、特産品は大好評で一部が即完売。温泉割引券付きタオルの配布も人気を集めました。PRの手応えと今後の可能性を感じられた有意義な2日間でした。



ニュース

赤池町・金田町商工会合併契約締結式



町の商工業発展にむけ2商工会が合併契約

問 赤池町商工会 ☎ 28-5055 / 金田町商工会 ☎ 22-1111

4 月1日の福智町商工会誕生にむけた「赤池・金田2商工会合併契約締結式」が2月13日に赤池町商工会で行われ、赤池・金田商工会の両会長をはじめ役員など23人が出席しました。旧3町の合併に伴い、3商工会の合併をめざして協議が重ねられましたが、昨年11月に方城町商工会が離脱したため、2商工会での合併契約を締結。浦田町長は「これまでの2商工会の活動成果を基盤として力を合わせ、商工業におけるより一層の発展、町の振興を期待しています」と力を込めました。なお、方城町商工会についても平成21年度内の合流合併をめざして、町からの呼びかけを行っていく方針です。



← 左から中野勝(赤池町商工会会長)、並川勝美(金田町商工会会長)、浦田弘二(町長代理)。

ニュース

畠地区県営農地環境整備事業 除幕・竣工式



「畠土地改良事業」完了 地域農業の発展めざす

問 福智町役場 建設課 農業土木係 ☎ 22-7765

伊

方の見六畠地区の土地改良事業が完了し、記念碑除幕と竣工式が1月25日に行われました。この一帯は中山間地特有の不整形な農地が多く、生産効率や後継者育成に影響を与えていたことから、平成14年に改善を目指した地元組織が発足。約7年間を経て、県の事業による水路や農道の整備が完了しました。今回の改良により、畠地区的今後さらなる農業発展が期待されています。

← 構造した現地で行われた除幕式
に県や地元の関係者35人が参列

現役並み所得者を除く70～74歳（高齢受給者の医療費の窓口負担は、平成20年4月から2割負担に引き上げられることとなっていましたが、1年間は1割負担のまま据え置かれていました。今回それがさらに延長され、平成22年3月31日まで1割負担のままになります。このため、4月から高齢受給者が変わります。新しい高齢受給者証は3月末までに郵送します。

「高齢受給者証」をお持ちのかた

今お持ちの国民健康保険証（緑色）の有効期限は3月31日です。新しい保険証（桃色）は3月末までに簡易書留にて郵送します。保険証がお手元に届かず、役場に保管されている場合がありますので、ご不明な場合はご連絡ください。

国民健康保険証の切り替え時期です



国民健康保険税の年金天引きについて

【特別徴収（年金天引き）の対象者】

次のすべてに該当する人。

① 世帯内の国民健康保険加入者全員が65～74歳の場合（世帯主が国保加入者の人）

② すでに介護保険料が年金から天引きされている65歳以上の人（年額18万円以上の年金受給者の1回当たりの合算額が、年金額の2分の1を超えない人）

③ 「特別徴収（年金天引き）」の対象となります。が、平成21年4月から2割負担のままになります。このため、4月から高齢受給者証が変わります。新しい高齢受給者証は3月末までに郵送します。

保険証の切り替え時期になりました。3月末までに桃色の新しい保険証を郵送します。

※「特別徴収」の対象者は、希望により口座振替での納付も可能です。

徴収の種類	年金からの天引き 「特別徴収」	個別に納付書などで納める 「普通徴収」
通知書等	4月上旬に「仮徴収通知書」 7月中旬に「本徴収通知書」 が届きます	7月中旬に「通知書」が届きます
開始時期	4月	7月
納付方法	年6回（4・6・8・10・12・2月） 年金からの天引き	年8回（7月～翌年2月） 納付書または口座振替

閑福智町役場住民課保険係
☎ 22-10520
赤池支所保険福祉係
☎ 22-7761
方城支所保険福祉係
☎ 22-2004

こんな時は届け出してください

■退職して健康保険がなくなったとき

必要なもの▶加入していた健康保険の喪失日がわかる書類、印鑑、本人確認書類

■就職して新しく健康保険証ができたとき

必要なもの▶新しい健康保険証、それまで加入していた国民健康保険証、印鑑

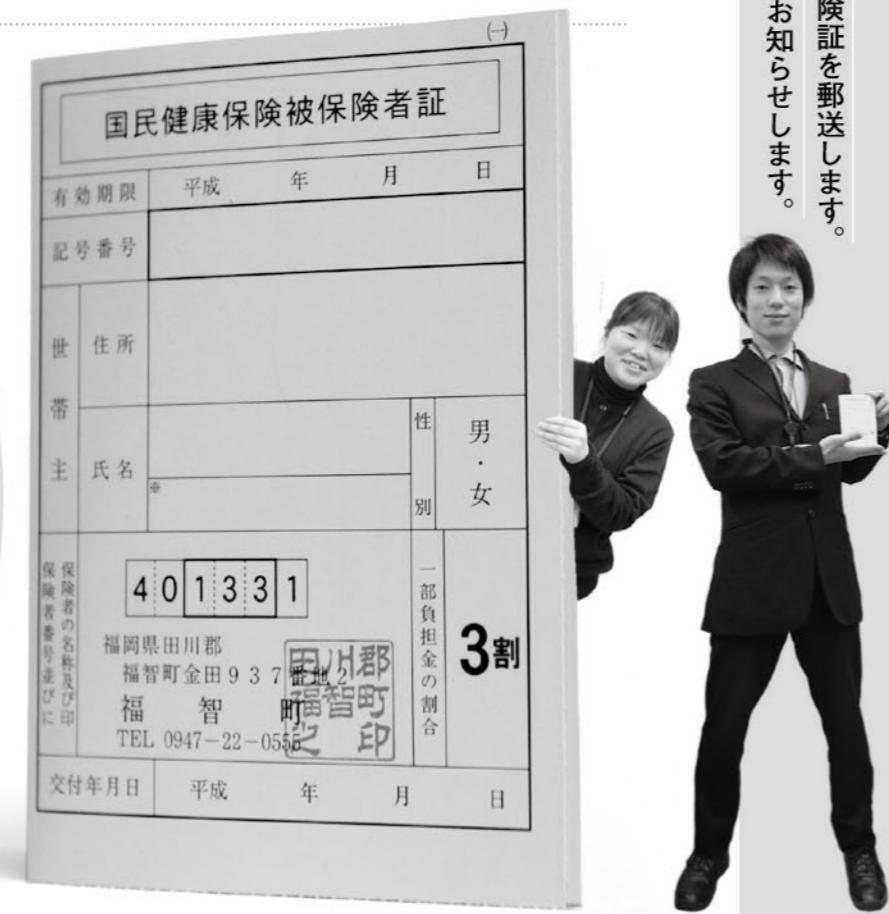
■転居などで世帯に変更があったとき

必要なもの▶国民健康保険証、印鑑

■国民健康保険証が複数必要なとき

※学生や施設入所で保険証が複数必要なときは、届け出により保険証が別に交付されます。

必要なもの▶新しい保険証（桃色）、在学証明書（または学生証）や施設入所証明書、印鑑



問 福智町役場税務課収納対策係
☎ 22-7762（内線261）

税の公平性

The equitability of the tax

納期限内に税を納付された人と納付されなかつた人の不公平をなくし税の公平性を保つため、また行政サービスの財源を確保するために、町では法律に基づき滞納処分を行っています。

自主納付

Voluntary payment

納税本来の姿は、定められた納期限までに自主的に納付していただくものです。町税を滞納すると納税の催告のための費用がかかり、納付していただいた町税を有効に活用することができません。納期限内の自主納付にご協力ください。

滞納処分

Disposition for failure to pay taxes

文書や電話、訪問による再三の催告にもかかわらず納税相談や納付がないときは、法律に基づき大切な財産（不動産・動産・債権（給料・生命保険など））を差し押さえし、換価して滞納町税にあてます。



納期限を過ぎると…

Q 税が届きました。なぜですか。

できる財産には不動産・動産・債権（給料・生命保険など）があります。

A 次の4つをご確認ください。

① 領収書に記載されている税目、期別などが督促状のものと一致していますか。

② 納期限までに納付していただけましたか。納税者が金融機関などの窓口で町税を納付してからその収納確認ができるまで、銀行ではおよそ1週間、郵便局では7～30日を要します（納付場所によって異なります）。また督促状を印刷して発送するには4～5日を要します。その結果、督促状が行き違いで届いてしまう場合があります。正しい納付書で納付していましたが届いてしまったか。年度の途中で税額を変更し、あらためて納税通知書をお送りしている場合があります。

④ 納付誓約を交わしているかたに對しても督促状が発送されます。対しても督促状が発送されます。正しい納付書で納付していましたが承ください。

Q 現在、事情があつて町税を滞納しています。このまま納めないとどうなりますか。
A 税負担の公平性維持などの観点から、やむを得ず財産の差し押さえをすることがあります。至急ご相談ください。なお差し押さえ→

Q 町税を二重に納付してしまったのですが、納めすぎた税金はどうなりますか。

A 納期限を過ぎて未納となつている税金や滞滞金がある場合は、そちらに充当されますが、それ以外はご指定の金融機関等口座に振り込みさせていただきます。税務課までご連絡いただき、ご希望の振込先口座をお知らせください。

Q 現在町税を滞納していますが、私の承諾なしで財産を差し押さえられました。このようなことが許されるのですか。

A 「督促状を発した日から起算して10日を経過した日までに完納しないときは、財産を差し押さえなければならぬ」と法律（国税徴収法第47条）で定められています。したがって財産の差し押さえは、本人の承諾の有無にかかわらず実施されることになります。税金を納められない事情がある時は、税務課までご相談ください。

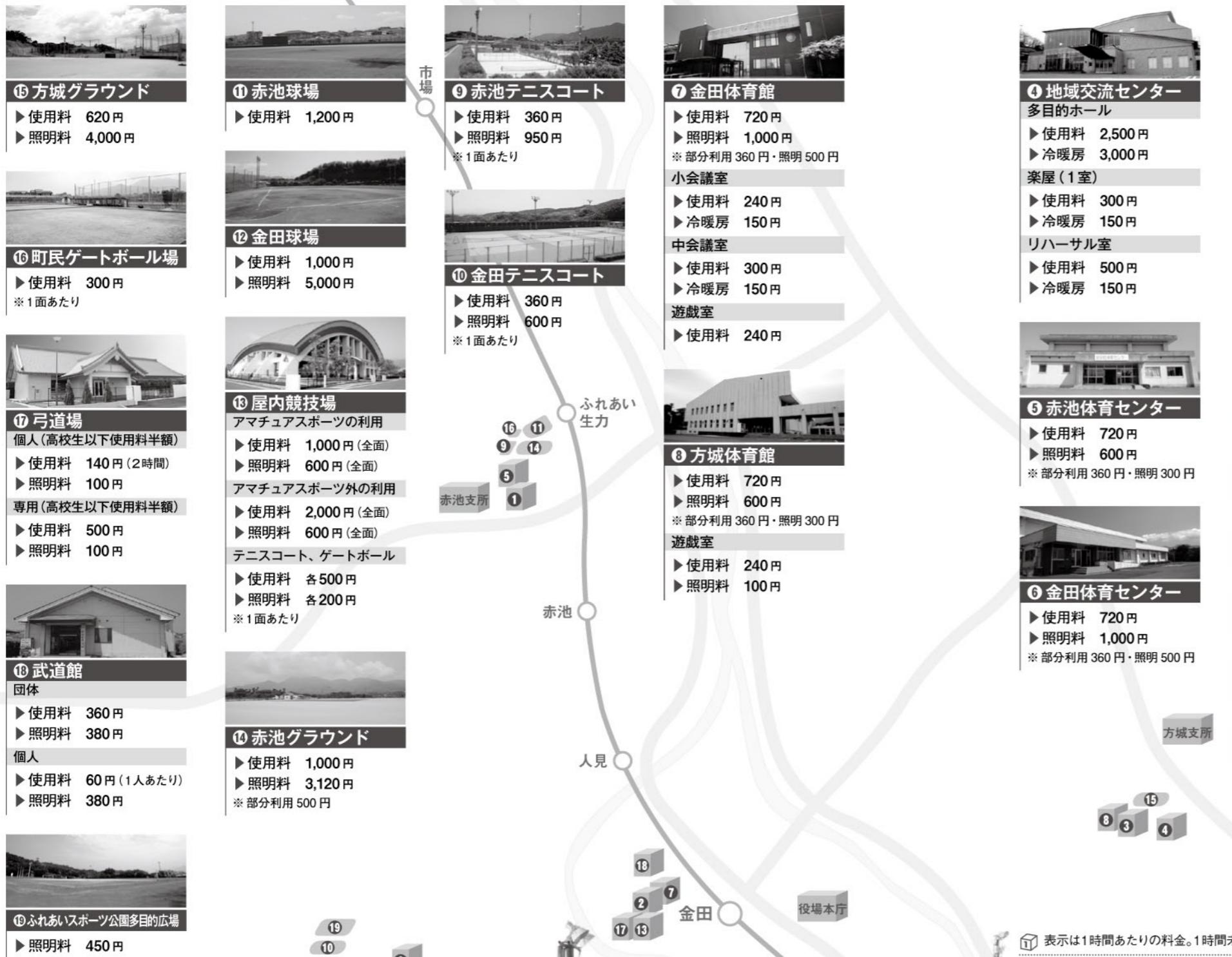
公民館・体育施設 使用料金改正



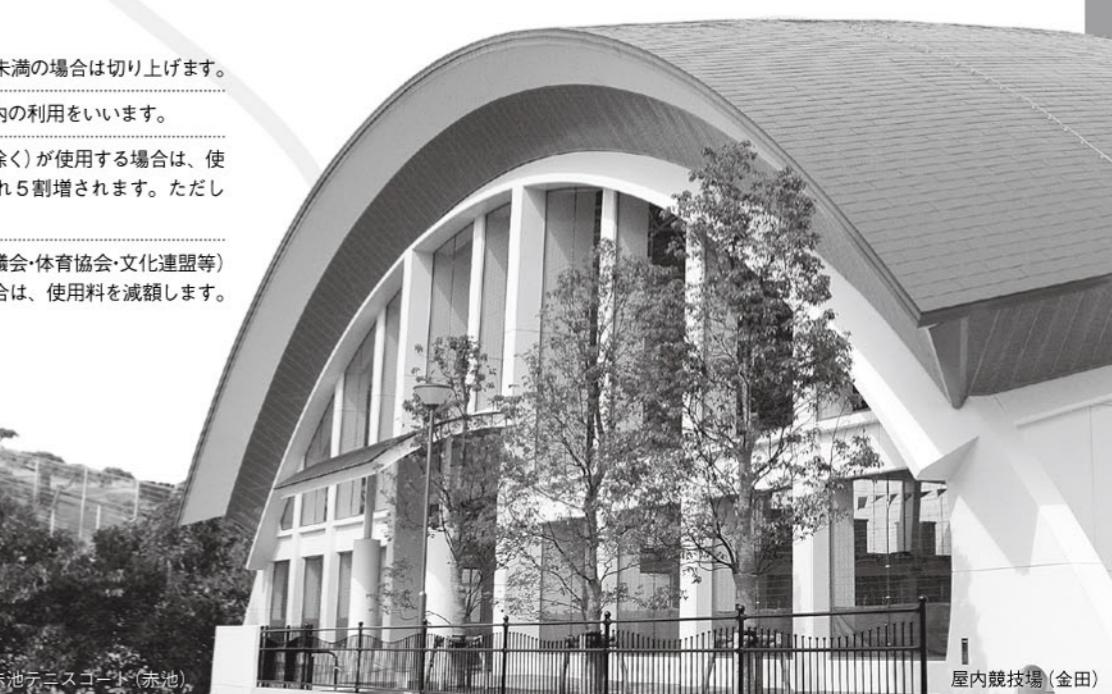
利用の申し込みは各公民館まで!

福智町の公民館や体育施設などの使用料は、旧町の条例に基づいて運営をしてきましたが、同じような施設でも料金に格差がありました。そこで統一性・公平性を重視し、4月から使用料金を改正します。みなさんのご理解をお願いします。

福智町中央公民館 ☎ 28-4100 / 金田分館 ☎ 22-2200 / 方城分館 ☎ 22-4300



- ① 表示は1時間あたりの料金。1時間未満の場合は切り上げます。
- ② 部分利用とは競技場の2分の1以内の利用をいいます。
- ③ 町外者(町内事業所での勤務者は除く)が使用する場合は、使用料・冷暖房費・照明料がそれぞれ5割増されます。ただし10円未満は切り捨てです。
- ④ 社会教育団体(地区公民館連絡協議会・体育協会・文化連盟等)に加入している団体が使用する場合は、使用料を減額します。





自覚症状もなくひそかにすすむ腎臓病

みつけるのは「健診」です！

いきなり透析になるなんて…。
糖尿病じゃないから大丈夫だと思ってた。
もっと早く気付いたかった…！



自覚症状がない腎機能障害
慢性腎臓病は10人に1人

腎臓には体に不要なものを血液から濾過し、尿として体外に排出する機能があります。ところが腎臓に障害が起きたとき、体に必要なものも尿と一緒に排出してしまいます。尿に含まれるたんぱくの量や血液の混入を調べることにより、腎臓や尿路の異常がわかります。

腎臓の病気は多種多様で、その総称が「腎臓病」です。また慢性に経過する腎臓病を総称して「慢性腎臓病」とよびます。慢性腎臓病の危険因子は高血圧、糖尿病、脂質異常症（高脂血症）、肥満、喫煙などがあり、日本では成人の10人に1人が慢性腎臓病であるといわれています。慢性腎臓病は生活習慣病でもあります。

慢性腎臓病は徐々に（通常数年以上かかる）腎機能を悪化させるため早期では自覚症状がなく、腎機能がかなり低下してから異常があらわれます。その結果人工透析や腎移植が必要な末期腎不全になります。さらに心筋梗塞や心不全、脳卒中の合併症が多く、死亡原因にもなっています。

尿検査

尿に含まれるたんぱく質の濃度や血液の混入などを調べます。

eGFR

糸球体濾過量で、腎臓が1分間にどれくらい尿をつくる仕事ができるかの指標です。血液中のクレアチニン値と年齢、性別などから算出されます。

[eGFR値と腎機能の状態（目安）]

eGFR 100

» 腎臓（糸球体）が全く傷んでなく、100%仕事ができる状態。

eGFR 30

» 腎臓（糸球体）が傷んで、30%しか仕事ができない状態。

eGFR 15

» 腎臓（糸球体）が傷んで、15%しか仕事ができない状態。

自覚症状が出てくる時期

この時期まで腎臓は黙々と仕事をしています。やっと自覚症状が出てくる時期です。

check!

自分の腎臓の能力は、どれくらいでしょう？

腎臓を保護するための生活習慣改善や、場合によっては薬物療法を行うことが腎機能障害の予防に重要です。まず自分の腎機能を知るために「健診」を受けましょう。

平成21年度の健診の日程などについては、4月号の広報ふくちに掲載します。よくご覧になってお申し込みください。 関 コスモス保健センター ☎ 28-9500



どうすればよかつたのでしょうか…
この段階で気付くにはどうすればよかつたのでしょうか…

自覚症状が出て病院に行きそのまま人工透析となったAさんの事例

55歳

高尿酸血症

61歳

自覚症状なし

高脂血症

62歳

自覚症状なし

腎不全

自覚症状

受診

即入院

透析開始

Population 人のうさき（福智町の人口）

- 人口 25,750人
- 前月比 - 54人
- 前年比 - 324人
- 男性 12,177人
- 女性 13,573人
- 転入 70人・転出 101人
- 出生 15人・死亡 38人
- 世帯 11,180世帯
- 前月比 - 5世帯
- 前年比 + 66世帯
- ※ 平成21年1月末現在（住民基本台帳人口）

（お亡くなりになったみなさんのご冥福を、心よりお祈り申し上げます。福智町長・福智町議会議長　弔電はひかえさせていただいています）

Event チクホーnet（近隣の催し）

【添田町】

TOKIKO KATO

加藤登紀子コンサート
詩と歌の世界
ピアノ 江草啓太

平成21年3月14日(土) 大場料／¥4,500【チケット販売】

18:00開場／18:30開演

会場 添田町オーチホール

オーチホールなどでチケット（4,500円）を販売しています。お早めにお買い求めください。

間 添田町オーチホール ☎ 82-2559

【大任町】 第19回花としじみの里おおとうマラソン

4月5日㈰ 9時30分～開会式 雨天決行

（大任レインボーホール、大任町B&G体育館）

千人以上のランナーに、ぜひあたたかいご声援を。会場では抽選会なども行われます。

※なお9時30分～13時の間、大任中央線（大任町役場前の町道）が通行止めとなります。

間 大任町役場 マラソン事務局 ☎ 63-3000

【嘉麻市】 さくらまつり 嘉麻

4月5日㈰ 10時～（稻築公園）

桜の名所として知られる稻築公園に出店が並び、毎年多くの花見客が訪れます。特設ステージではダンスや舞踊、太鼓などを披露。

間 稲築町商工会 ☎ 0948-42-1400

Medical health

保健の掲示板

3月16日から4月15日までの保健事業日程

- 3月17日(日) 【ポリオ(小児マヒ)予防接種】 3～18か月児を対象（7歳5か月まで接種可）
【会場】 方城保健センター [受付] 13:20～14:20
- 3月18日(水) 【4～5か月児健診】 4～5か月児を対象（個人通知します）
【会場】 コスモス保健センター [受付] 13:00～14:00
- 3月18日(水) 【乳幼児相談】 2か月児と、身体計測や育児相談などの希望者を対象
【会場】 コスモス保健センター [受付] 14:30～15:00
- 3月19日(木) 【よちよち相談】 1歳児を対象（個人通知します）
【会場】 予育て支援センター [受付] 9:30～10:30
- 3月25日(水) 【7～8か月児健診】 7～8か月児を対象（個人通知します）
【会場】 コスモス保健センター [受付] 13:00～14:00
- 3月27日(金) 【もぐもぐ教室(要予約)】 4～10か月児を対象にした離乳食教室
【会場】 コスモス保健センター [受付] 10:00～12:00
- 4月8日(土) 【1歳6か月児健診】 1歳6か月～1歳7か月児を対象（個人通知します）
【会場】 コスモス保健センター [受付] 13:00～14:00
- 4月9日(日) 【ポリオ(小児マヒ)予防接種】 3～18か月児を対象（7歳5か月まで接種可）
【会場】 方城保健センター [受付] 13:20～14:20
- 4月15日(水) 【4～5か月児健診】 4～5か月児を対象（個人通知します）
【会場】 コスモス保健センター [受付] 13:00～14:00
- 4月15日(水) 【乳幼児相談】 2か月児と、身体計測や育児相談などの希望者を対象
【会場】 コスモス保健センター [受付] 14:30～15:00

※ 健康相談をご希望の場合は、コスモス保健センターまでお問い合わせください。各保健センターなどで、ご希望に応じた予約制の健康相談を実施いたします。

● 小学校入学のご準備は「予防接種」も忘れない！
5歳以上7歳未満の小学校入学前年（年長児）で、まだ第2期の麻しん・風しん予防接種を受けていない場合は、早めに受けましょう。
接種期間▶3月31日㈫まで（期間内は無料）
「福智町母子保健行事予定表」で定期予防接種協力医療機関をご確認の上、直接ご予約ください。

間 コスモス保健センター ☎ 28-9500

間 福智町商工会 ☎ 0948-42-1400

四季の歌

心映の投句

俳句 短歌教室の詠歌紹介

ともしひ短歌会短歌詠草

吾が知らぬ草の名前をあまた書き教えくれたる人今は去り
長唄をラジオの深夜便に聴きこちのよさにいつしか眠りぬ
足の甲の腫れようやくに治まりぬ勞らざりしを悔ゆるのみなる

白石 信子
佐竹喜久雄
辻田 幸也

隣保館・みのり句会

池田 一步選

福智町金田公民館俳句教室

岩井鬼童選

方城句会

池田 一步選

庭先に春の息吹のありにけり
落の薹入れ朝がゆの香りかな
旬の物探しに出掛け摘草を
新雪の峰に真向ひ誓ふこと
俳友は永久の眠りに鶴帰る
一年の無沙汰を詫びて雛飾る

森 玲子
小笠原雄子
久松ミサオ
小場 妙子
吉田 鈴子
丸山 鈴子
安田 健一
大久保幸子
亀谷千恵子
池田 駒女

呼び声のごとき船笛春迎ふ
鬼やらい大きな声も撒きにけり
ウインドに満艦飾の春着かな
山ん子に雪ん子風ん子みんな来る
六根に大地の鼓動春近し
巡り来る幸せのごと笛子鳴く
寒涛に尖る言葉や漁師町
かくれんば遊びの鳴や浮き沈み
胸の修羅追ひだすごとく豆を打つ
支へられ試歩伸ばしけり春隣

日比生利子
建部三由紀
松岡 萩枝
永尾喜美江
長副美恵子
迫田 昌子
今井三千代
畠山 玲子
小川 雪
花石かほる

吾を見舞ふうちからやからや冬帽子
葉牡丹の渴のきらめき雨雪
帶メを少し派手めに春立つ日
探梅や迷ひ込んだる歡道
昨日より畠の一日脚伸ぶ
春耕やいつもの鳥の来て遊ぶ
寒明けの日を大切に使ひ切る
小寒に沈みて暗き一軒家
連れ立つて言葉に思案寒見舞
病窓の春の天気を心待ち
春の雪ところどころに土の色

松本美根弥
野村 鈴子
長尾 泽子
桑野 昌宜
白石 凡子
渡邊 一枝
尾崎 和子
藤井耿之介
杉 フジエ
倉石嘉代子
木村 誠一

福智の風

観光で大成したまちの共通点は「公共投資ではなく民間資本主体」という教訓でした。逆に民間資本は想像以上にシビア。そこに魅力や勝算がないれば、決して進出に踏み切りません。かつて「県内の山里に本格的な湯宿を建てたい」という人がいましたが、残念ながら福智町はその後補地にすら名を連ねませんでした。全てを担って莫大なリスクを負うのではなく、全てが好転する条件整備を行うのが行政の役割だと、今回の特集で学びました。(長野)

▶昨年のちょうど今ごろ、惜しまれながらその役目を終えた平成筑豊鉄道のちくまる号。ちくまるくんが大好きな子どもたちからの復活を望む声が届いて、新たなちくまる号が登場することになりました。先日、届いたばかりのまだ真っさらな車両を撮影しました。車両は試運転と整備を経てから、ちくまるくんのラッピングが施されます。どんなちくまる号になるのかは、4月号で紹介する予定です。お楽しみに。(昌太郎)

▶右手中指に今も残っている爪痕—2月6日に亡くなった祖母には私をはじめ6人の孫がいて、受験生以外全員にこの爪痕が残っています。それは祖母が最期に苦しみながらも懸命に生きた証であり、私達が入れ替わりに手を握りしめ看病した愛情の証。多くの仕事を愚痴もこぼさず1人でこなし、常に前向きだった祖母はみんなから慕われる存在でした。そんな祖母を目標に、恥ずかしくない生き方をしていかなければと思います。(日吉)



1 魂のこもった迫力の演奏。2 3 4 5 第一部を飾った町内合唱団(上から)方城老人大学コース教室、グリークラブカナダ、ムジーク・プラッツ、ベル・アルモニア赤池。6 ピアノ演奏羽仁さんとの軽妙なトークで会場を沸かせた。7 最後は観客席に座り、一緒に合唱した田中さん。

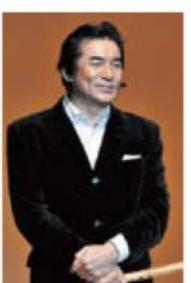
Pickup Topics



●第2回 福智町音楽祭

主催／福智町・福智町教育委員会

歌も心も響きあった



町内合唱団の美声や心温まるメロディーが響いた音楽祭。南米発祥の縦笛「ケーナ」の奏者として有名な俳優の田中健さんを迎えた音楽の一大イベントは、舞台と観客の心を一つにし、夢のハーモニーを奏でました。



「田川はとても懐かしいです」。35年前に「青春の門」で俳優として脚光を浴びた田中さん。田川口音でのエピソードや家族のことなどを観客席まで降りて、気さくに語りかけました。

偉大な童謡作曲家の生誕地にふさわしく、盛大に開催された福智町音楽祭。2月15日、会場となった同和対策研修センターの客席は、立ち見が出るほどの盛況ぶりでした。2部構成の第一部は「ふくちの歌声」。町内合唱団の「方城老人大学コース教室」「グリークラブカナダ」「ムジーク・プラッツ」「ベル・アルモニア赤池」が息の合った自慢の歌声を披露しました。

露しました。続く第2部は、雄大なイメージの名曲「コンドルは飛んでゆく」で幕を開けた「田中健ケーナコンサート」。ジャズピアニストの羽仁知治さんの伴奏で童謡やオリジナル曲など全9曲が披露されました。素朴で懐かしさを誘うメロディーに、客席からは思わず口ずさむ声も。演奏の後に詩の朗読を披露した田中さんは「童謡は子どものころの原風景をよみがえらせてくれる。長い間、人々に愛された童謡を作った河村光陽は本当に偉大です」と童謡へのあこがれと、福智町が生んだ作曲家に思いをはせました。フィナーレでは、その河村光陽作曲の「かもめの水兵さん」と「ゲットバイ」を全員で合唱。4百人以上の歌声が響き、会場は一体感に包まれました。

**上野焼協同組合がマイちよこセット発売
シャレの効いたおしゃれな贈り物**

「バレンタインにおちよこを贈ろう」と、上野焼協同組合15窯元作成のお猪口を博多織の巾着袋に包んだ「マイちよこセット」が同陶芸会館で2月1日から14日まで売り出されました。昨年わずか4日間で完売したヒット商品で、今年は底に「LOVE」と書き込むなど若者向けの作品も登場。リピーターやメディアの紹介で200セットがほぼ完売と盛況でした。



↑福岡県が誇る伝統工芸のコラボレーションに県外からの注文も相次ぎました。

↓背筋を伸ばしてしっかりと意見を伝えた紫村さん、演題は「あいさつの力」。



**わたしの主張田川地区大会
大舞台でさわやかに発言**

田川地区の小中学生が、社会への意見などを発表する「わたしの主張大会」が2月7日に地域交流センターで行われました。市町村大会を勝ち抜いた9人がステージに立ち、それぞれのテーマを主張。福智町を代表した金田小6年の紫村彩乃さん(神崎)は「これからもみんなを元気を与えるようなあいさつを続けていきたい」と240人の観客に語りかけました。

白寿を祝う句集に感謝の笑顔

俳句歴40年桑野ソノさん(伊方)の白寿を祝う合同句集「白寿」が完成しました。桑野さんが利用しているデイサービスセンターはな(弁城)に昨年7月、白寿記念句碑(写真中央)を設置。これをきっかけに、師事する池田一歩さん(赤池)主宰のホトトギス句会の仲間たちが、桑野さんの71句と親交の深い同句会14人の俳句を含む計約750句をまとめました。



↑「皆さんに心から感謝します」と友人に囲まれほほ笑む桑野ソノさん(前列右)

↓いよいよ最後の盛りつけ、食進会の丁寧な指導で慎重に仕上げられました。



**男性料理教室
腕を振るった男の料理**

町食生活改善推進委員会主催「男性料理教室」が2月に町内3保健センターで行われました。教室は食材を変えて4回実施され、計47人が参加。三角きんとエプロンに身を包んだやる気満々の料理人たちが、栄養や健康のことを考えたメニューを調理しました。試食後は「思ったよりもうまい。家でもぜひ作ってみたい」と自らの味に満足した様子でした。

↓コート狭しと駆け回った小学校低学年の部。ゴール前から強烈なシュート。



**子ども会フットサル大会
技術も戦術もハイレベルに**

町子育連主催のフットサル大会が、2月15日に中央公民館と赤池体育センターで行われました。フットサルは、1チーム5人の5分ハーフルールで楽しめる手軽な室内サッカー競技。この大会に町内から20チーム約120人の少年少女が参加し、小学校低学年・高学年と中学生の部に分かれて進められました。6回目と回数を重ねた今年は参加人数も増え、さらに技術もレベルアップ。相手選手にマークを付ける緻密な戦術や華麗なパス回しなど、見応えあるプレーを繰り広げていました。

**作曲家岩崎記代子さんが虎尾桜の歌を寄贈
桜の保存にオリジナル曲で協力**

「町が誇る素晴らしい桜に感銘しました。保存活動にこの歌をぜひ役立てほしい」と、声楽・作曲家として著名な岩崎記代子さん(太宰府市)が「虎尾桜の歌」を作曲。田川市出身で、同曲作成のきっかけとなった詩を作った村上寿浩さん(福岡市)や音楽講座の生徒と1月22日赤池支所に来庁し、CDと楽譜を「虎尾桜を心配する世話人会」に寄贈しました。



↑熊谷信孝会長にCDと楽譜を手渡す岩崎記代子さん、隣は作詞の村上寿浩さん。

↓夢にまで見た雪だるまや雪合戦、ワイ・ワイ・ワ広場で雪遊びを満喫しました。



例年ない大雪に迎えられ

子どもたちの相互ホームステイを続けている沖縄県中城村との交流で小学校5・6年生11人が来町し、1月23日から2泊3日で福智町の児童62人と交友を深めました。雪を知らない中城の子のために例年は英彦山まで足を運んでいましたが、今回は寒波に見舞われ珍しく町内も積雪。今年の交流会は福智の雪に歓迎された、思い出深いものとなりました。



高山 公輔くん 2
H19.3.13生(金田 第2人見団地)



堀之内 悠斗くん 2
H19.3.7生(伊方 東区)



相浦 遥乃ちゃん 2
H19.3.2生(金田 成竹団地)



毛利 桜唯ちゃん 1
H20.3.31生(伊方 平塚)



木村 洸吏くん 1
H20.3.17生(伊方 湘洲団地)



山本 美悠ちゃん 1
H20.3.2生(金田 平原団地)



HAPPY
BIRTHDAY
3月生まれ



米家 光志朗くん 3
H18.3.14生(神崎 南木)



小野原 守人くん 3
H18.3.13生(伊方 野添)



島田 蘭ちゃん 3
H18.3.10生(市場 石松)



桑原 勇太くん 3
H18.3.6生(金田 天神町)



藤田 耀くん 2
H19.3.21生(赤池 中町)



藤本 大輝くん 2
H19.3.20生(神崎 神崎2)



仲島 空翔くん 2
H19.3.15生(伊方 古門団地)



原田 優芽ちゃん 2
H19.3.13生(伊方 新門)



若林 舞華ちゃん 3
H18.3.31生(神崎 若草団地)



杉本 陸歩くん 3
H18.3.28生(伊方 西古門)



朝部 一吹くん 3
H18.3.23生(赤池 板屋団地)



浦田 仁くん 3
H18.3.20生(上野 徳市団地)



永末 千遥ちゃん 3
H18.3.15生(神崎 神崎1)



→メダルを胸に誇らしげな拳士たち

2月8日に田川市で開かれた筑豊地区青少年空手道大会で空友会拳士が大活躍。成績は次のとおりです。▶男子組手【小1】2位・渡邊遙斗、3位・安延光司【小4】優勝・木村大介、2位・小松誠【小5】優勝・渡邊凱斗▶女子組手【小2】3位・首藤杏実【小3】優勝・森田梨湖、2位・満山美弥【小6】優勝・木村こゆき、3位・林秀美※敬称略

□護身空手受講生募集 4月から毎週土曜日15時~17時に中央公民館体育館で練習します。半年間は体験期間として受講料無料(スポーツ保険料は徴収)。性別・年齢は問いません。自分の身を守る護身空手を習ってみませんか。

1歳~3歳のかわいい笑顔あつまれ

お子さんの笑顔をお誕生日記念に紙面に飾ってみませんか。締め切りは、毎月お誕生日の前月10日ごろです。今月は4月に誕生日を迎える1歳から3歳までのお子さんの写真を募集します。3月10日(火)までにお申し込みください。※締切日までに必ず申し込みをしてください。
写真の持ち込みは、申し込み後でもかまいません。
デジカメの場合はデータをお持ちください。
役場企画課広報担当(本庁2階) ☎ 22-7766



心のこもったお点前をわたしの主客に



宝見保育園で2月18日に年長組の保護者25人を招いてお茶会が開かれました。張りめぐめた雰囲気の中、姿勢を正してお茶をたてる園児たちの姿に、保護者たちは思わず顔をほころばせていきました。まもなく卒園、2年間習った「お茶のおけいこ」の集大成として、一番大切なお客様を心からもてなした園児たちでした。

→礼儀正しくもてなしました

親子で遊びふれあったミニ講座



2月12日に子育て支援センターで、レクリエーションコーディネーターとして活躍している矢野郁子さんを講師に迎えた「親子遊びミニ講座」が行われました。明るくアイデア豊富な矢野先生が笛やふれあい遊びなどを紹介。参加した21組の親子連れは、盛りだくさんの遊びを通じてスキンシップを楽しんでいました。

吉柳トリーさん100歳に向け一筆



長寿世界一だった故・皆川ヨ子さんと同じ慶寿園(上野)に入所中の吉柳トリーさんが、3月10日に100歳の誕生日を迎えます。しっかり者の吉柳さんはスタッフや入所者をいつも気遣い「優しくて上品なおばあちゃん」とみんなから慕われています。1月16日に開かれた書き初めでは、力強い書で健在をアピールしていました。

名作・傑作ぞろいの金田保育園制作展



孫や子の成長に目を細めた2日間。2月13日と14日に金田保育園で制作発表展が開かれ、廊下や教室に園児たちの一年分の作品がぎやかに展示されました。お迎えに訪れた保護者は、個性がキラリと光る名作に感嘆の声を上げたり、自分をユーモラスに描いてくれた傑作に大笑したりと期間限定の美術館を満喫していました。

歌って踊ったひな祭りコンサート



音楽の素晴らしさを体全体でのびのびと表現する園児たち。2月14日に地域交流センターで2園合同ひな祭りコンサートが行われました。第一保育所と中央保育所の4・5歳児73人が、今回初挑戦のミュージカルや合唱など全8プログラムを披露。特にミュージカルは好評で、客席からは惜しみない拍手が鳴り響いていました。

そよ風保育園の小さな鬼たち大奮闘



園児たちの悲鳴や「鬼は外」のかけ声が教室中に響きます。2月3日にそよ風保育園の園児たちが、節分の豆まきをしました。自分で作った色とりどりの鬼の面をかぶった園児たちは、駆け回る赤鬼・青鬼に力一杯豆をぶつけ、必死の鬼退治。迫力満点の鬼を追い出した園児たちは、ホッとした表情を浮かべていました。

伝統工芸で飾られた博多人形雛展



「うれしいひなまつり」を作曲した童謡作家・河村光陽が生まれ育った上野の地を飾ったおひな様たち。上野焼陶芸会館のギャラリー陶で「博多人形雛展」が2月11日から3月2日まで開かれました。ギャラリーには、博多人形師の手による繊細で多彩な色遣いのひな人形47点が展示され、来訪者の目を引いていました。

洋子ありがとう

●第2回 福智町住民福祉講座

健康長寿の日制定記念初開催

病欠の津川雅彦氏に代わり兄の長門裕之氏が講演、妻・南田洋子氏の介護から感じ得たこと

故・皆川ヨコさんが世界最高齢者に認定された1月29日を「健康長寿の日」として制定した福智町。これを記念した福智町住民福祉講座が1月25日に同和対策研修センターで開催されました。

午前中は「これからも元気で暮らしていくために」と題して、九州リハビリテーション大学の橋元隆教授が介護状態になるケースの紹介や生活習慣、食と運動の重要性などについて興味深く解説。



平原郷土芸能保存会による勇壮な獅子舞で幕開けした午後の部では、当初講師を予定していた俳優の津川雅彦さんが病欠のため、急きよ津川さんの兄で俳優の長門裕之さんが駆け付け、講演しました。妻で女優の南田洋子さんを介護する日々と認知症に夫婦で向き合い、感じ得たことを積雪のなか集まつた満員の会場に語りかけました。

「当初、泣きながら台本を覚えようとしていた洋子、つらさを僕に見せたくない孤独、わかりますか。昨日会った洋子は苦しみなり、絶えたり、少しの希望を持つ

今日いないんです。記憶をなくして、最

後はどうなるんだろう。手からこぼれ落ちていくように、僕が洋子の中からいなくなつたら……言葉になりませんでした」。

妻の認知症という現実を受け止めた長

門さんは「これからずっと洋子といょう。洋子と一緒にいたい。同じ目線に立つて、表しました。最後に、感動を胸に聞き入

ていていい。その想いが仕事場でも僕を支えてくれます」と、心境が変化した過程を伝え、その日々の中で価値観が変わり、自分自身も成長した喜びと妻への感謝を表しました。最後に、感動を胸に聞き入

る5百人の客席に、人間の尊厳を失わないと互いの人権を尊重した介護と、認知症に対する理解と認識を呼びかけました。



▼今年に入つて早くも2ヶ月が過ぎ、年度の終わりの月を迎えることになった。終わりとは言え、そこかしこで万物の息づかいが聞こえてきそうな、そんな活力を感じさせる月——それが3月である。また、12月とは違った意味で1年を締めくくる、いわばまとめの役割を果たす月でもある。とりわけ、各学校では卒業式という形で、所定の修学期間を修了したことの儀式が行われる。その際、よく語られるのが、「目標を持つて頑張つてほしい」とのフレーズではないだろうか▼一口に目標と言つても、個々のおかれ状況や年齢等によって、千差万別なのには当然である。もちろん、各自がそれぞれに目標(漠然としたもの)であるのか、明確なものであるのかは別にして……を胸に秘め、次へのステップに臨もうとしていると思うのだが……。問題は、その目標に向かつて注ぐ思いの強弱が、達成できるか否かの別れ道になることである▼以前、広報紙に書いたように、私は東京・渋谷のデパートで夜間清掃のアルバイトをしていたことがある。夜10時までは時給90円、10時以降は時給150円となっていたので、12時まで働くことが多かつた。当時、渋谷から池袋まで電気駆動のトロリーバスが通つており、それを利用して下宿先の新宿まで帰つていた。時には、最終に間に合わず歩いて帰ることもあつたが、辛いと感じたことは一度もなかつた。これは、学資を稼ぐという目標を現実のものにしたいという気持ちが、支えてくれたからだと思う▼安易に自分自身と妥協しない——この姿勢を持ち続けることこそ、目標達成への原動力だと信じている。

浦田弘二